

シリーズ

ムチューブント美郷中

応援され、走り負けないチーム

男子バスケットボール部

詳細は18ページ



まち

議会だより



議会トップページへ

発行：秋田県美郷町議会
編集：議会広報常任委員会

2ページ

過去最大129億円の新予算成立

5ページ

旧六郷わくわく園跡地を宅地分譲

12ページ

3団体と活発に意見交換会



民生児童委員と意見交換

令和7年度当初予算 一般会計 過去最大 129億円

子育て支援と定住・移住支援の強化、産業振興の推進、教育環境の充実

2月28日から開催された3月定例会で、令和7年度当初予算を可決しました。

美郷町21年目の予算は、一般会計が過去最大の129億455万4千円となりました。子育て支援と定住・移住支援の強化、産業振興の推進、教育環境の充実などを意識した予算配分になっています。

議会では、予算総括質疑を行ったあと、予算特別委員会を設置し、慎重に審査しました。主な質疑と答弁についてまとめました。

一般会計	歳入	自主財源 20.3%	依存財源 79.7%
		【一般財源】 町税 (14億8,849万円) 【特定財源】 使用料・手数料など (11億3,036万円)	【一般財源】 地方交付税、地方譲与税、各種交付金 (65億6,688万円) 【特定財源】国庫支出金、県支出金、町債など (37億1,880万円)
一般会計	歳出	人件費、扶助費、公債費 (45億7,437万円)	普通建設事業費など (16億4,463万円) 補助費等、物件費、その他 (66億8,554万円)
		35.5% 義務的経費	12.7% 投資的経費 51.8% その他経費

自主財源は、町が自らの力で得る収入。**依存財源**は、国や県などから交付される収入。

一般財源は、使い道に制限がない財源。**特定財源**は、使い道が限定されている財源。一般財源の比率が高ければ、需要への円滑な対応がしやすくなる。

義務的経費は、支出が義務付けられ削減しにくい経費。**投資的経費**は、支出が社会資本の形成になる経費。義務的経費の比率が高ければ、財政の硬直化が進んでいることになる。

会計区分	予算額	対前年度比
一般会計	129億0455万円	9.0%
特別会計	国民健康保険	20億4712万円 △6.0%
	下水道事業	2億4713万円 2.4%
	農業集落排水	1億8635万円 7.9%
	後期高齢者医療	2億6344万円 3.0%
水道事業会計(支出)	9億1437万円	18.9%



令和7年度当初予算

スミズミ

Q

A

財政・全般

新規事業として、まちづくり町民アンケートの実施、町ホームページの改修、など。

●財政運営

問 公債費(返済)を町債(借入)が上回り、プライマリーバランスが赤字である。財政運営について、どのように考えているのか。

答 国営かんがい排水事業田沢二期地区の負担金と、子ども子育て支援拠点整備事業にかかる額が大きく、当初予算の段階では黒字化を見通せていないが、赤字の圧縮に努めていく。財政健全化の必要性は、十分に意識している。

●町税

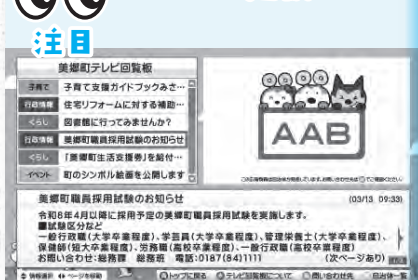
問 個人町民税の課税対象見込額と、固定資産税の課税標準額は。

答

令和7年度課税対象所得見込額		
	金額(千円)	対前年度比
給与所得	17,589,682	△1.0%
雑所得	1,810,376	7.2%
営業等所得	722,988	△19.7%
不動産所得	447,373	1.4%
農業所得	406,645	2282.8%
一時所得	54,957	△10.7%
合計	21,032,023	0.8%

令和7年度課税標準額		
	金額(千円)	対前年度比
土地	13,473	1.0%
家屋	26,874	2.9%
償却資産	8,683	0.1%
合計	49,030	1.9%

テレビ回覧板



新規事業として、テレビ回覧板、旧六郷わくわく園跡地の宅地開発、秋田県冬期総合防災訓練の実施、など。

拡充事業として、廃プラスチックの分別回収、危険空家の解体、公共施設の予約システムに対象施設を追加、など。

危険空家の解体

行政代執行の詳細は。

問 特定空家7軒のうち、特に保安上危険で、衛生上有害となっており、近隣住民の生活環境に被害を及ぼす恐れの高い家屋2軒を、行政代執行により解体する。かかる経費は、所有者に請求する。

鳥獣被害の防止

問 有害鳥獣誘因樹木伐採事業について、令和6年度の実施件数と、7年度の事業展開は。

答 6年度の補助金申請は28件、伐採は52本だった。7年度は、県の事業で74本の伐採が予定されていることから、本数を25本と見込んでいる。早期の事業実施に向け、周知を進める。

水質検査

問 ネオニコチノイド系農薬の水質検査を行う8カ所はどこか。

答 令和6年度は、上水道の5カ所（黒沢会館、曉墓地、住民活動センター、金沢コミュニティセンター、南除雪センター）と、地下水の3カ所（本堂城回地内個人宅、鑑田コミュニティセンター、金沢地内個人宅）から採水し検査した。7年度は、地下水の3カ所を、別の場所で採水したい。

住宅リフォーム緊急支援事業

問 屋根や外壁の張り替え、部屋の新設や水回りの改修などの内装工事、廊下の拡張等のバリアフリー化は、省エネ・断熱化工事として15%補助の対象となるのか。

答 県の要件などを参考に詳細を詰めている。外壁の補修は、基準断熱材以上を使えば15%補助、満たさない場合は一般リフォーム工事として10%補助になる。バリアフリー化としてユニットバスへ改修する工事も15%補助になる。

子育て・福祉・医療

子ども子育て支援拠点施設

完成イメージ図
令和7年度予算 約8億2千万円
(本体工事、大型遊具等)



新規事業として、子ども子育て支援拠点施設の建設、など。

拡充事業として、認定こども園の施設・設備を整備、胃がん検診に内視鏡検診の導入、若い世代の子宮がん検診の実施、など。

子ども子育て支援拠点施設

施設の概要は。

答 施設の規模は、南北に18m、東西に48m、延べ床面積は約845㎡。このうち、子どもの居場所や遊戯室が約560㎡、スヌーズレン（ゆったり寛ぐスペース）や授乳室が40㎡となっている。

問 施設の入退館システムの機能は。

答 マイナンバーカードを活用した入退館管理のほか、キャッシュレス決済機能との連携など、多様な機能を有している。費用対効果を考慮し、安価に構築できるよう努めていく。

問 施設整備の交付金が増加した理由は。

答 交付金の対象となる事業も含め、事業費全体が増加しているため。概算工事は、基本設計の段階よりも約5千万円増加した。

産業・観光交流

スマート農業 導入支援に補助



新規事業として、スマート農業導入支援・園芸等メガ団地整備・再造林支援・省エネルギー設備更新に補助、など。

拡充事業として、連携企業との交流推進、薬樹の森健康公園の基盤整備、など。

●再造林支援事業

事業の内容は。

問 人工林の利用促進、森林の適切な維持管理のため、再造林の植林や下刈りに補助金を支給する。場所は千屋地区の釜淵地内と座堂地内。植栽する苗木はスギやカラマツのほかケヤキなどの広葉樹、密度は概ね1ha当たり2千苗。

●園芸等メガ団地に補助金

問 園芸等メガ団地の整備に1億2千万円の補助金が計上されているが、事業の概要は。

答 金沢東根地区の「しいたけメガ団地」は、菌床製造や培養などのハウス11棟を整備する。土崎地区の「さつまいもメガ団地」は、トラクター、定植機、掘取機、畝立てマルチ機、重量選別機などを導入し、6haに作付けする計画。

●雇用促進支援事業

問 人手不足の時代に、事業者へ雇用促進支援金を出す支援のあり方は適切か。

答 内容を見直し、新卒採用への補助を15万円に、中途採用等への補助を10万円に、それぞれ引き下げた。今後は事業の縮小を図っていく。また、インターンシップに取り組む企業に助成する雇用機会創出支援事業を新設した。

●都市農村交流推進事業

問 日本航空と美郷町都市農村交流推進協議会が連携して行う事業の内容は。

答 美郷町都市農村交流推進協議会の会員が、日本航空の社員の農作業体験を受け入れ、交流を図る。異業種交流という観点から、町内企業にも参加を呼びかけ、人のつながりを生む事業とする。



農作業体験

教育・文化

六郷小学校に コミュニティ・スクール



新規事業として、六郷小学校にコミュニティ・スクール導入、小中学校のICT環境整備、小学校の社会科副読本の改訂、など。

拡充事業として、小中学校・学校給食センター・社会教育施設・社会体育施設の施設・設備を整備、など。

●六郷小学校のコミュニティ・スクール

問 地域住民と連携して学校運営に取り組むコミュニティ・スクールを六郷小に導入するにあたり、学校運営協議会の委員構成はどうするか。また、導入と定着に向けて、どう取り組んでいくのか。

答 学校運営協議会の委員は10人以内。学校評議員4人と、地域学校協同活動推進員3人に、教職員が加わる予定。六郷小における成果と課題を共有し、令和8年度には千畑小と仙南小にもコミュニティ・スクールを導入する予定。

●学校給食に胚芽米

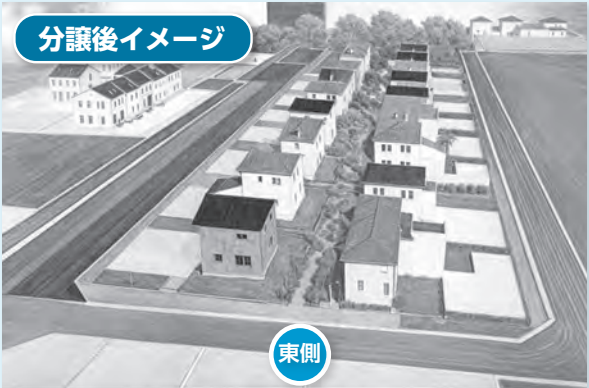
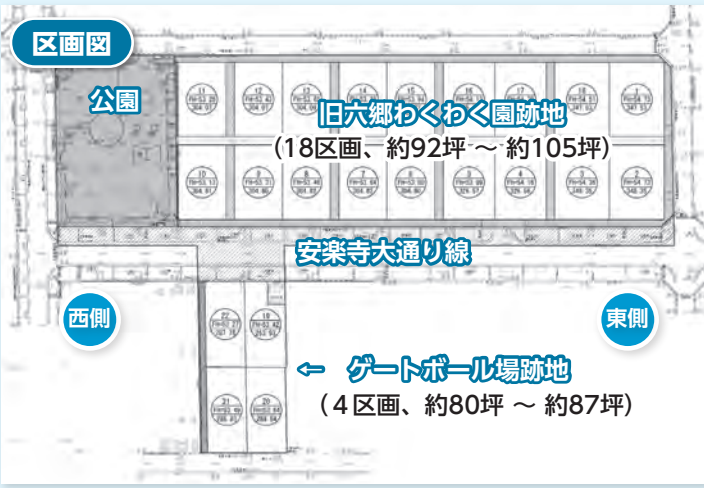
問 米の供給量、価格などが不安定な状況にある中、令和7年11月から小中学校の給食に胚芽米を提供することにした理由は。

旧六郷わくわく園跡地 宅地分譲



旧六郷わくわく園跡地とゲートボール場跡地を、環境に配慮した住宅用地として提供することで、定住人口の増加を図り、地域の活性化につなげる事業です。

予算特別委員会でも、細かく審査しました。



事業スケジュール

内容	令和7年度												8年度	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
造成工事														
周知・PR														
宅地分譲														

スミズミ Q&A

- Q** 「環境に配慮した」住宅用地の意味は。
- A** 再生可能エネルギーを導入し、冷暖房などのエネルギー消費量をゼロにした住宅や、断熱性能とエネルギー消費基準を満たした住宅に、経済的な支援策を講じていく。
- Q** 水道はどうするのか。
- A** 六郷町部は、水道のない地下水利用区域となる。水道の敷設は予定していない。
- Q** 安楽寺大通り線の排水対策工事の概要は。
- A** 街路樹を伐採し、道路と側溝の改良を行う。側溝の水は公園のジオプールに入り、徐々に地下へ浸透する。

討論

一般会計

反対

泉議員 国の地方財政計画に基づき、公共施設の集約化と統廃合、行政のデジタル化、マイナンバーカード関連業務などを押し付ける予算案であるため、賛成できない。

賛成

藤原議員 町の未来に向けた計画的な施策が盛り込まれた予算である。具体的には、子育て支援の強化、地域経済の振興、防災対策の充実、教育環境の整備などである。財政収支のバランスを意識し、無駄な支出を抑え、必要な施策に投資する姿勢が見受けられる。

(採決結果は7ページ)

答 胚芽米は栄養価が高く、町内の小中学校で試験提供したところ、残食率などの点で好結果が得られた。美郷町産あきたこまちの胚芽米を提供することは、健康づくり施策の推進上、意味がある。量の確保などの心配はない。

3月定例会

令和7年度当初予算以外の議案では、補正予算6件、条例など14件を審議し、全て原案のとおり可決しました。

令和6年度補正予算

会計名		補正総額	補正後累計
一般会計		2億5008万円	136億8598万円
国民健康保険特別会計		△2億2158万円	19億6791万円
下水道事業特別会計		△1102万円	2億4787万円
農業集落排水事業特別会計		△757万円	1億6732万円
後期高齢者医療特別会計		638万円	2億5359万円
水道事業会計	収益的収入	△185万円	3億9131万円
	収益的支出	△377万円	3億8846万円
	資本的収入	5602万円	2億9912万円
	資本的支出	5186万円	4億4422万円

6年度一般会計補正予算(主なもの)

ふるさと美郷応援寄付事業費

ふるさと納税の増額に伴う関連経費の増加



ふるさと納税の人気の返礼品

特別養護老人ホーム運営費の助成

問 特別養護老人ホームに補助金が支出される理由は。

答 県の補助要綱に準じて対象施設を民間のみとしていたが、大仙美郷介護福祉組合からの要望等を踏まえ補助を行う。

雇用促進支援事業費の増額

公債費

財政健全化のための繰り上げ償還元金の増額

条例(主なもの)

美郷町一般職の給与に関する条例の一部改正

督促手数料廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

陳情

趣旨採択

「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」採択に関する陳情

賛成討論 (泉議員)

希望する夫婦が婚姻後にそれぞれの婚姻前の姓を名乗ることも認め、夫婦同一姓を選ぶ権利も保証しており、国民それぞれの思いをかなえる選択肢になる制度だ。

「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情

賛成討論 (泉議員)

最低賃金の引き上げとともに、中小企業、小規模事業所への支援策を抜本的に拡充強化していくことで、地域経済の好循環をつくりだせると考える。

臨時会（令和7年2月3日）

議案2件を審議し全員賛成で可決しました。

○工事契約の一部変更

美郷町総合体育館空調設備改修工事の契約金額の変更

○令和6年度一般会計補正予算

288万6千円を追加し、総額を134億3590万1千円としました。

簡易水道設備更新補助金

臨時会（令和7年3月26日）

議案2件を審議し全員賛成で可決しました。

○令和6年度一般会計補正予算

8億9237万4千円を追加し、総額を145億7835万6千円としました。主な事業は、子ども子育て支援拠点施設整備事業、ふるさと美郷応援寄付事業。

○令和7年度一般会計補正予算

8億1981万9千円を減額し、総額を120億8473万5千円としました。

採決結果

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。議長は採決には加わりません。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果
議員名	熊谷隆一	村田薫	鈴木正洋	藤原政春	高山茂雄	高橋邦武	深澤均	伊藤福章	高橋正和	泉美和子	深沢義一	熊谷良夫	澁谷俊二	長谷川幸子	鈴木良勝	森元淑雄	
◎令和7年第3回議会定例会（3/14）																	
○：賛成 ●：反対																	
議案第24号 令和7年度 美郷町一般会計予算																	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	欠	●	○	○	○		可決
陳情第46号 「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」採択に関する陳情書 ▶陳情第46号は、趣旨採択（※）について諮りました。																	
	○	○	●	○	○	●	●	○	○	●	欠	○	○	●	●		趣旨採択
陳情第47号 「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書 ▶陳情第47号は、趣旨採択（※）について諮りました。																	
	○	○	●	○	○	●	○	○	●	●	欠	○	●	○	○		趣旨採択

※「趣旨採択」とは、願意については十分に理解できるが、実現性の面で確信が持てないといった場合に採られる請願・陳情に対する決定方法をいい、意見書の提出はありません。

一般質問

3月12日の本会議では、7人の議員が一般質問を行いました。
質問・答弁の内容を要約してお伝えします。

質問者

村田 薫 議員
熊谷 良夫 議員
深澤 均 議員
高橋 邦武 議員
鈴木 正洋 議員
泉 美和子 議員
長谷川幸子 議員

- ◇駅前駐車場の拡大を
- ◇観光施設の利用実績の少ない公衆トイレ3カ所を休止することについて
- ◇議会録画配信の見送りについて
- ◇健康で長生きできる社会の推進について
- ◇教材費の無償化について
- ◇地域資源を活かした観光振興について
- ◇訪問介護事業所への支援について
- ◇学校給食費の無償化について
- ◇防犯機器設置への支援を
- ◇おむつの真空パック機と自動販売機の設置を

一般質問とは？

年4回の議会定例会で行われる、議員主導の行財政全般にわたる政策論議です。

問

飯詰駅前駐車場の
拡張を

答

JR東日本に整備を要望



村田 薫 議員

議員

飯詰駅前に2ヶ所、後三年
駅前に1ヶ所、JR利用者用の駐
車場がある。スペースが狭いた
め、利用者の方々から、駅の近場
に駐車場を増やして欲しいという
要望がある。不足が顕著な飯詰駅
前にもう1ヶ所駐車場が整備され
ると便利だが、何らかの工夫を試
みてはどうか。

町長

飯詰駅利用者の駐車場整備
に関して、JR東日本に要望をし
たところ、令和6年11月、飯詰駅
前の広場に白線が引かれ、5台分
の駐車スペースが設けられた。
飯詰駅利用者のための駐車場

は、JR東日本が対応すべきこ
となので、町が多目的広場をさら
に拡張して駅利用者のための駐車
場整備を行うこと、あるいはJR
利用者を意識して有料駐車場化
すること
は、現在
のところ
考えてい
ない。



飯詰駅前駐車場

今後の企業誘致の取り組みは

議員

町内にある誘致企業の数と
従業員数は。企業誘致のために
行っている支援策と、今後の活動
は。

町長

町内の誘致企業数は17社
で、業種は全て「製造業」、従業
員数は863人。

企業誘致の支援としては、固定
資産税の課税相当額の奨励金、町
内居住者常時雇用奨励金を支給し
ている。

今後も、関係機関と連携しなが
ら、誘致活動を展開していく。

問 公衆トイレの存続と改修を



答 米町公衆トイレは存続

議員 土崎・馬町・米町の公衆トイレに「3月いっぱいで閉鎖する」と大きく貼り紙がしてあった。

古くなったから、利用者が少ないから閉めるのでは、納得できない。利用者が少ないのには何らかの理由があるからであり、それを改善し利用しやすい施設にすることが必要だ。例えば、シャワートイレ、お湯の出る手洗い場などは、今はどこの施設でも常識である。どこの観光地に行ってもきれいなトイレは、売りの一つになっている。

もし、以前から閉鎖することを考えていたならば、「湧太郎」と「水の休み場」の改修事業に公衆トイレの利活用も含めた観光施設の総合的な整備計画を作成すべきではなかったのか。

町長 町では、政策的経費を少しでも捻出するため、「経費削減に関する取り組み方針」を定め、歳出の見直しに取り組んでいる。その一環として、利用回数が少なく、近くに代替となる公共施設がある公衆トイレ3カ所を休止することとした。

個別説明会を開催した米町行政区から出された「公衆トイレを残してほしい」との強い要望を、重く受け止めている。「美郷町公共施設等最適化実施計画」の方向性を堅持しつつも、米町公衆トイレを維持する方針に改めた。



米町公衆トイレ

問 議会の録画配信を見送った理由は



答 予算編成と町民意識の把握

議員 美郷町議会は「開かれた議会」を目指し、議会中継の検討を重ねてきた。町民の意識も伺った上で、令和7年度予算に録画配信の要望をしたが、結果的に見送りとなった。

多くの議会が取り組んでいるように、働く方や子育て世代など、議会傍聴に訪れることのできない方々に、いつでもどこでも視聴できる環境を整えることが必要である。

現状のままでは、定例会での町長の施政方針・行政報告や職員による内容説明など、まちづくりの

出発点が町民に伝わらない。録画配信を見送った理由は。

町長 一つ目は、令和7年度予算編成にあたって、12億円の歳出超過となったため、全方位で要求予算の整理整頓を行った。次年度に繰り越しても支障が生じない録画配信予算は、繰り延べに整理した。二つ目は、もう少し多くの町民意識を把握することが望ましいと考えた。

令和7年6月に千人規模の「美郷のまちづくり町民アンケート調査」の実施を予定している。町民の関心が高ければ、9月補正予算案か令和8年度当初予算案に計上していく。



傍聴席から見た議会



高橋 邦武 議員

問 温水プール利用料にも助成を

答 令和7年度より対象の方向

議員 高齢者の外出機会を増やし、健康の維持増進を図るため、

シニア元氣いきいき券を交付している。千畑温泉の温水プールの利用料を助成の対象に加え、支援事業を充実させるべきでないか。

町長 温泉施設と一体であり、利用料も温泉施設と同額で、利用者の一部負担という制度概念に合致すること、膝や腰への負担が少ない状態で運動でき、健康増進に効果的であること、年間を通じた外出機会の拡大になることから、令和7年度より助成対象とする方向で、前向きに検討していく。

健康ポイント事業の拡充を

議員 セルフケアの推進と健康寿命の延伸を目的に、人間ドックやがん検診などに付く健康ポイント事業を行っているが、先進的な事例を参考に、さらに拡充した取り組みが必要ではないか。

町長 健康ポイント事業の参加者数は、令和6年度において約300名となっている。

令和7年度から「ぐつと楽健康教室」に改め、総合的に健康づくりを実践する。これまで行ってきたメッツ健康法や、大仙市が行っている健康機器メーカーとの取り組み事例を比較検討しながら、自宅でできる健康づくりなど、より多くの町民が参加しやすい環境づくりに努めていく。



健康ポイント事業

【他の質問「健康づくり・セルフケアの推進」「子どもの食育の推進」「認知症対策の充実」】



鈴木 正洋 議員

問 「六郷のカマクラ」行事の常設展示を

答 展示アイデアを関係者と検討

議員 「六郷のカマクラ」行事をPRする常設展示コーナーを、名水市場湧太郎に設けるべきではないか。天筆焼きや竹うちをする様子をマネキン人形で表現した「映えスポット」を作れば、施設の来場者も増えるはず。

町長 湧太郎に常設展示コーナーを設けることに意義はあるが、実際に展示することを想定すると、スペースの利用状況から難しい。その想定を超えるアイデアによって常設の展示ができるかどうか、行事の運営や施設を管理する関係者と、検討していきたい。

真昼山地を国立・国定公園に

議員 環境省の「国立・国定公園の大規模拡張候補地」に「真昼山地」が入っている。指定に向けた取り組みを進めるべきではないか。

町長 環境省の調査結果が公表されておらず、指定されるかどうか現段階では不明である。県や大仙市、真木真昼県立自然公園を美しくする会などと、今後の対応を協議していく。



真昼岳

教材費の無償化への取り組みは

議員 教材費の無償化に、町はどう取り組んでいくのか。3小学校の間で、教材の私費負担に違いはないか。学校の備品とするか、リースする仕組みがあれば、購入しなくて済む教材もあるのでは。

教育長 国や町独自の支援があり、教材費を直接支給することは今は考えていない。教材費は各小学校間で大差はないが、保護者負担を軽減できるよう努めていく。



問
訪問介護事業所
への支援を

答 現在のところ考えていない

議員 令和6年4月から訪問介護事業の基本報酬が引き下げられたことを受け、訪問介護事業所の倒産・撤退が深刻化している。この状態が続けば事業所が数を減らし、サービスを受けられない事態が進むのではないかと懸念される。

訪問介護の基本報酬を引き上げる再改定を、3年に一度の次期改定を待たずに、国に求めていくことが必要でないか。また、事業所の運営維持のため、町独自で支援すべきでないか。

町長 国への要望等については、大曲仙北広域市町村圏組合や構成

市とともに、その必要性を検討していく。

町の支援としては、令和5年度と6年度において、社会福祉施設等物価高騰対策支援事業により、光熱水費等助成を行っており、さらなる独自支援は、現在のところ考えていない。

学校給食費の無償化を

議員 小中学校の給食費の無償化に、国が取り組む方向のようだが、具体的なところはまだ決ま

っていない。町として、ぜひ実施すべきではないか。

町長 国では令和8年度から、小中学校の給食無償化を実施したい旨の報道がある。町としては、現段階において、令和8年度からの実施を見据えていきたい。小学校の実施に併せて、町単独で中学校の無償化を実施することが可能かどうか、令和7年度中に検討したい。



学校給食



問
防犯機器設置への
支援を

答 支援制度を検討していく

議員 闇バイト強盗は非常に手荒で危険な手口で行われている。この地域や家庭においても狙われる可能性はゼロではない。日頃からの防犯対策が大事だ。

町の防犯対策はどうなっているか。個人の防犯機器設置への支援を行う考えはあるか。

町長 防犯対策の状況は、町教育施設や役場庁舎など防犯カメラを設置し、大仙警察署に情報提供できる体制になっている。防犯灯の設置や交通指導隊と防犯指導隊によるパトロールの実施、小学生への防犯ブザーの配布、特殊詐欺防

止チラシの配布など、犯罪被害の未然防止や防犯意識の向上、注意喚起を図っている。

令和7年4月から開始するテレビ回覧板や町ホームページへ犯罪被害情報を迅速に発信し、町民の注意喚起に努める。

テレビドアホンや防犯カメラは不審者の侵入を防ぐ犯罪抑止力として効果が期待できる。国の「重点支援地方交付金」を活用して個人の防犯機器設置への支援制度を検討する。



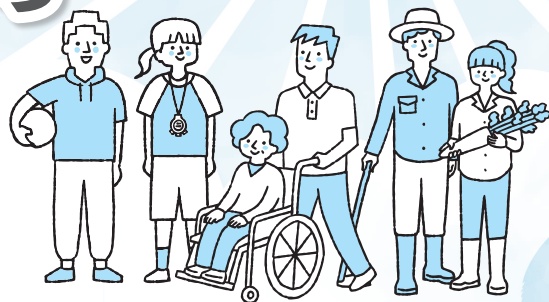
テレビドアホン

おむつに関する機器の設置を

議員 町が整備を進めている子ども子育て支援拠点施設のおむつ替え専用スペースに、おむつの真空パック機と自動販売機を設置してはどうか。

町長 おむつ替えや使用済みおむつの処分が迅速かつ衛生的に行えるよう、授乳室におむつ真空パック機を配備し、おむつ自動販売機は施設内に設置する予定でいる。

意見交換会を3団体と開催、 それぞれの立場から 意見・要望



「JA秋田おばこ管内若手農業者」「美郷町スポーツ協会」「美郷町民生児童委員協議会」との意見交換会を、1月中に開催しました。

いただいたご意見は、町当局に要望として伝え、一部については回答を得ました。把握した課題は議会として共有し、今後の活動に繋げてまいります。

また、「みさと議会だより」のリニューアルについて、見本版をお見せして感想をお聞きしたところ、概ね好評をいただきました。少ない文章でポイントを押さえた紙面づくりに、期待する声が多いと感じました。

JA秋田おばこ管内若手農業者

1月22日



照井 翔太さん（上森沢）

【農業の素晴らしさを示したい】

農業を通して自分が頑張ることで、若者たちに農業の素晴らしさ、働く楽しさを示していきたい。



出席者：団体12人、議員5人

農業

【農作業標準賃金・料金の見直し】

農業機械・燃料などの価格高騰に合わせて、農作業料金を見直ししてほしい。

【町回答】隣接市との料金等の平準化を含め、見直しを図る予定です。

【水稲機械への助成要件の緩和】

水稲用農機への補助要件が非常に厳しいので緩和してほしい。

【町回答】令和7年度の新規事業として、水稲農機等の導入に対する支援を強化しています。

【施設園芸への助成】

燃料・資材高騰など、社会情勢に合わせた補助のあり方を検討してほしい。

【町回答】資材等の購入や設備の導入に対する補助のほか、美郷推進作物等への作付け転換に関する補助もあるのでご検討ください。燃油価格の高騰に対する支援策については、今後も財源の確保に努めていきます。

【圃場整備での登記問題解消】

事業採択に関し、相続登記の対応として町ができることを検討してほしい。

【町回答】登記業務に詳しい司法書士への委託料などに「基盤整備事業地元推進団体補助金」を活用してください。

【ご意見ほか】

5年水張り要件、美郷米のブランド化、農協ができること、農家の交流の場、若者の就農対策、働き手への賃金助成など



美郷町民生児童委員協議会

1月31日



【住み続けたい町を目指して】

ずっと住み続けたい美郷を目指して、微力ながらできることを頑張っていきたいと思います。

佐々木 江美子さん（大久保）



出席者：団体8人、議員5人

福祉、住民生活



【介護保険以外の福祉サービス】

介護認定者でなくても、手助けを受けられるサービスがあれば助かる。

【町回答】 介護保険対象外の方が利用できる「生活支援ホームサービス事業」と「生活支援ショートステイ事業」を活用してください。

【個人情報の開示】

民生児童委員の活動に、住民税非課税世帯などの個人情報は、どこまで開示してもらえるのか。

【町回答】 関係法令等により、開示するための条件があり、原則、開示していません。

【危険空家への対応】

危険空家に関する相談は、どこにしたらいいのか。

【町回答】 住民生活課にお願いします。所有者・管理人等を探し、改善するよう、文書で繰り返し通知します。外壁等が飛んだりしないよう応急措置することもあります。原則は所有者・管理人等から対応していただくこととなります。

【ご意見ほか】

民生児童委員の役割に理解を、シルバー人材の活用、流雪溝の蓋が空きっぱなし、など

美郷町スポーツ協会

1月29日



【子ども達に故郷を好きになってほしい】

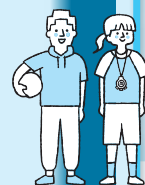
美郷にもっと関心を持ってほしい。子ども達が自信の持てるふるさとづくりを！

中村 立夫さん（御前）



出席者：団体7人、議員6人

スポーツ



【ワリオスの利用】

駐車場の増設、使用料の値下げ、館内への土足入場、これらを可能にしてほしい。

【町回答】 駐車場の不足は把握していますが、スペースが限られていることにご理解を。使用料については、県内他施設と比較し、高額ではないと認識しています。土足禁止は、施設環境の維持に効果的だと考えています。

【野球場などの安全対策】

野球場のコンクリートフェンスなどの安全対策、中学校のテニスコートのネットフェンス修繕、テニスコート借用時のトイレ開放など、これらを検討してほしい。

【町回答】 安全に配慮した施設の管理に努めます。テニスコートのフェンスは修繕します。トイレの開放は学校と協議します。

【町民スポーツ大会の運営委託料】

バドミントンはラインテープ、シャトルなどの資材が高騰している。町民大会を運営する委託料を上げてほしい。

【町回答】 要望調査を実施し、各競技団体に過大な負担が生じないようにします。

【部活動の地域移行】

指導者確保のため、資格取得にかかる経費の支援策を検討してほしい。

【町回答】 指導者資格の有無については各競技によって異なることから、情報収集し、対応を協議します。

【ご意見ほか】

宿泊施設の増設、スキー教室指導員の報酬、など

◎物産展における販売状況は 《商工観光交流課》

町内産品の販売とPRのため、町外の物産展に出展している。その販売状況について調査を実施した。

説 明

●交流自治体における物産販売実績

自治体名（イベント名）	令和4年度	5年度	6年度	出展者数
東京都大田区（友好都市ふれあい広場）	891,510円	942,350円	1,211,740円	3社
東京都大田区（OTAふれあいフェスタ）	1,271,020円	1,337,470円	1,440,690円	3社、2団体
長野県東御市（巨峰の王国まつり）	106,280円	168,330円	—	4・5年度は2社、6年度は不参加
北海道中富良野町（なかふらのラベンダーまつり）	128,140円	203,650円	91,700円	4・6年度は1社、5年度は3社

町への意見

- 交流自治体以外での物産展、商談会を活用し、販路を開拓、拡大するための支援を強化してほしい。
- 地域の良いところを積極的に売り出して、ふるさと納税にも結びつけてほしい。

◎商工会事業補助金の交付実績は 《商工観光交流課》

町商工会が実施する地域総合振興事業に対し、補助金を交付している。その実績について調査を実施した。

説 明

●商工会事業補助金の申請内容と事業実績

項目	令和4年度	5年度	6年度
事業費予算	57,896,485円	58,577,841円	62,690,000円
交付申請額・決定額	8,548,000円	8,894,000円	9,110,000円
変更申請額・決定額	7,984,000円	8,388,000円	事業が進行中、実績はこれから
事業費実績	55,875,783円	57,644,568円	
補助金実績	7,984,000円	8,388,000円	

町への意見

- 地域経済を活性化するため、商工会事業者にきめ細かな支援をしてほしい。

◎町への要望・意見等の対応状況は 《総務課》

町政に対する要望・意見を聞くため、「広報美郷」への「ご意見はがき」の折り込み、ご意見箱「みさとミミーちゃん」の設置、町ホームページでのメール受信などを行っている。その対応状況について調査を実施した。

説 明

●広聴活動事業の実績

①はがき・電話・メール・文書等の件数 ※令和6年度は1月現在

令和4年度	5年度	6年度
81	117	91

②やまびこ座談会（令和6年度）※令和4・5年度は未開催

回数	行政区数	参加人数	質問等件数
6	6	78	56

③千畑地域自治組織連絡協議会 町づくり意見交換会

令和6年10月25日開催

●要望・意見等への対応

受け付けた要望・意見等は、回答書を事業担当課が考え、総務課が回答書としてまとめる。町長等の決裁を受けた後、申出者に回答書を郵送かメールで送付する。受付後7～10日後の対応を目安としているが、要望については時間がかかる場合もある。

町への意見

- どの職員が担当しても処理できるように、フローチャート付きの処理マニュアルを作成してほしい。
- 町民がさらに意見を出しやすくなるように、要望・意見等の結果を広報等に載せてほしい。

◎いじめ対策、不登校児童・生徒への対応は 《教育推進課》

町教育委員会は、平成26年1月に「美郷町いじめ防止等のための基本方針」を定めている。いじめ、不登校児童・生徒の状況や学校の対応について調査を実施した。

説明

美郷町の小中学校では、いじめや不登校の未然防止のために、教育活動全体を通じた思いやりの心、自己有用感の向上を目指した学校・学級づくりに取り組んでいる。

●いじめ対策

「いじめゼロ六箇条」の策定（美郷中学校）、「メディアルール」の策定（各小学校）など、児童会・生徒会が主体的に取り組んでいる。いじめを認知した際は事実関係を正確に把握し、適切な指導・支援を行うなど、早期発見・即時対応に努めている。

●不登校への対応

不登校のきっかけや要因を把握し、担任等の家庭訪問や電話・メールによる連絡、相談を行う対応をしている。また、児童・生徒が状況に応じた登校ができる「別室」の設定等の支援を行い、学校以外への通級による学習の機会を確保するなど、不登校解消のための手立てを図っている。

町への意見

- 不登校になった場合は、学校以外に通学できる関係機関の情報を提供してほしい。また、保護者の方々が学校で話し合える場を設けてほしい。

◎自主防災組織の活動と災害用備蓄品の状況は 《住民生活課》

町が推進している自主防災組織の活動状況について調査を実施した。また、町が災害用に備蓄している食品などについて調査を実施した。

説明

●自主防災組織の設立行政区数

全行政区数	組織あり	組織なし	組織率
118	109	9	92.3%

※ 4団体は合同で組織

●自主防災組織の活動内容

[アンケート回答数 69/105組織 回答率65.7% 複数回答可] ※令和6年度

防災訓練	研修会	資機材購入整備	会議	その他	活動なし
7	3	7	14	2	50

●町の防災備蓄品

美郷町地域防災計画に基づいて、共同備蓄指定品目で320人分、それ以外で600人分を目指して備蓄に努めている。備蓄庫は、役場庁舎防災室、中央ふれあい館、北ふれあい館、南ふれあい館、水防倉庫の5カ所である。



北ふれあい館の備蓄庫

町への意見

- 自主防災組織の活動内容を示したマニュアルの作成や設立の声かけをするなど、支援に力を入れてほしい。
- 備蓄品は、誰が見てもどこにあるか分かるようにして、緊急時に対応できる整理をしてほしい。
- 発電機などの機械類は、定期的に点検してほしい。

美郷町議会基本条例 の概略(あらまし)

前2号に引き続き、議会基本条例の条文等の理解を深めるため、説明を行います。
(最終回は第10条～第19条)

【第10条】 議会改革の協議の場設置

○議会の在り方を検証し、議会改革に取り組むため、協議の場を設けます。

◆議会活性化検討会⇒令和4年9月から令和6年11月まで23回開催

【第11条】 議員研修の充実

○各種研修会に積極的に参加するとともに、外部講師による研修会を開催します。



議員研修会(令和6年7月12日)の様子

【第12条】 議会事務局の機能強化

○調査研究能力の向上や法制に関する知識の充実に努めます。

【第13条】 議員の政治倫理

○政治倫理に関する条例を遵守し、品位の保持に努めます。

【第14条】 議員定数

○議会の機能を果たすにふさわしい定数とし、改正の検討は一般選挙を経た任期開始後に行います。

◆議員定数⇒令和7年10月1日から**14人**

【第15条】 議員報酬

- ①町民の負託に応える議員活動への対価としての報酬とし、改正の検討は一般選挙を経た任期開始後に行います。
- ②議員が長期にわたって議会活動を行うことができない場合、報酬の減額を行います。

議 長	288,000円
副議長	264,000円
議 員	255,000円

議員報酬(月額)

【第16条】 災害時の対応

○災害等が発生した際、災害対策会議を設置し、側面支援を行います。

【第17条】 最高規範性

【第18条】 他の条例等との関係

【第19条】 見直し手続き

○毎年適切な時期に、議会運営委員会が条例の施行状況を検討します。



～議会広報常任委員会研修報告～

高根沢町（栃木県）視察研修

令和7年2月12日

町民と議員が一体となってまちづくりをしているような、素晴らしい議会だよりでした。

編集方針としては、文字をできる限り少なくし、写真や見出しを多く使い、ホワイトスペースを意図的に取り入れた、すっきりとした紙面でした。



町村議会広報クリニック

～全国町村議員会館（東京都）～

令和7年2月13日

AIを活用した文章作成の方法などを学びました。みさと議会だよりをクリニックしていただいたところ、「安定感があり、コンパクトながら、うまくまとまった紙面づくり」と好評でした。

「みさと議会だより」の リニューアルを計画



冊子のスタイルを「左開き・横書き」に変更し、全ページをカラー化します。ページ数は減らしますが、発行回数を年4回から8回に増やします。スマートフォンでも読みやすくなり、印刷経費の削減にもなります。

議会が身近なものとなるように、これからも編集作業を頑張ってまいります。

●全国町村議会議長会 自治功労者表彰

◆澁谷 俊二議員（在職27年）



主な経歴

仙南村議会議員
（平成9年9月～平成16年10月）
美郷町議会議員
（平成16年11月～現在）
美郷町議会議長
（平成29年10月～令和3年9月）

◆鈴木 良勝議員（在職15年）



主な経歴

美郷町議会議員
（平成17年10月～平成21年9月）
（平成25年10月～現在）
美郷町議会副議長
（令和3年10月～現在）

●秋田県町村議会議長会 自治功労者表彰

◆深沢 義一議員（在職23年）



主な経歴

仙南村議会議員
（平成13年9月～平成16年10月）
美郷町議会議員
（平成16年11月～現在）
美郷町議会副議長
（平成21年10月～平成29年9月）

◆藤原 政春議員（在職11年）



主な経歴

美郷町議会議員
（平成25年10月～現在）

シリーズ
ムチュウデント
美郷中
Vol.22



男子
バスケットボール部

応援され、
走り負けないチーム



僕たちは、「応援され、走り負けないチーム」をスローガンに掲げ、日々の厳しい練習に励んでいます。昨年は、夏の大会で全県3位と、惜しくも東北大会出場を逃してしまいました。3年生にとって最後の郡市総体が1か月後に迫っています。全県大会まで優勝し続け、東北大会に出場できるようにがんばっています。応援よろしくお願いします。

主将 高橋 芯

今号の
撮影者

(六郷高校3年
写真部)



左：加賀谷 ひなさん

皆さんの生き生きとした表情を写真におさめることができて良かったです。

右：淡路 旬さん

撮影にとっても緊張しましたが、一体感があるチームの様子を撮ることができました。

定例会予定

美郷町議会「令和7年6月定例会」を次の日程で開催し、議案審議や一般質問を行う予定です。議会傍聴にお役立てください。

会期

6月2日(月)～6月11日(水)

月日	会議時間	会議	会議等の内容
6月2日 (月)	午前10時	本会議	○開会 ○議長の諸般の報告 ○町長の招集あいさつ ○請願・陳情上程(委員会付託) ○議案上程(説明)
6月10日 (火)	午前10時	本会議	○一般質問
6月11日 (水)	午前10時	本会議	○議案審議(質疑～討論～表決) ○付託議案審議(委員長報告～質疑～討論～表決) ○閉会

*審議の状況などにより日程を変更することがあります。

議会の動き

12日	7日	5日	2月3日	31日	29日	1月22日
議会広報常任委員会 (13日・研修)	議会運営委員会	教育民生常任委員会 (所管事務調査)	総務産業常任委員会 (所管事務調査)	美郷町民生児童委員協議会との 意見交換会	美郷町スポーツ協会との 意見交換会	J A秋田おぼこ管内 若手農業者との意見交換会
15日	11日	8日	4月2日	3月5日	28日	18日
議会広報常任委員会	議会運営委員会	議会広報常任委員会	議会広報常任委員会 臨時会	総務産業常任委員会 教育民生常任委員会	定例会(3月14日)	議会運営委員会
			14日			21日
			議会運営委員会			議会連絡会

クイズ

問

4月1日に始まった、
美郷町からの情報がわかる〇〇〇回覧板

〇の中だけお答えください

応募方法

必要事項（氏名、住所、年齢、クイズの答え、アンケート）を記入のうえ、はがき又はメールにてご応募ください。正解者の中から、抽選で5人の方に粗品を差し上げます。（18歳以下優先枠あり）

また、議会へのご意見をお待ちしております。

応募の注意

☆応募専用はがき：85円切手を貼ってください。

☆官製はがき：アンケートも忘れずにご記入ください。

☆応募はお一人様1通とさせていただきます。

あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10
美郷町議会事務局 議会だより係

議会事務局メールアドレス

gikai@town.misato.akita.jp

締切日

令和7年5月31日（当日消印有効）

クイズの答え

問

4月1日に始まった、
美郷町からの情報がわかる〇〇〇回覧板

議会に関するアンケート

問1 議会を傍聴したことがありますか？

① ある ② ない

どちらかに○印をお願いします。

問2 誌面の中で興味がある記事は何ですか？

感想等自由記載欄

みさと議会だより 第82号

正解と当選者



クイズ

美郷中〇〇〇〇〇〇〇部

▶【正解】インターアクト

クイズ当選者

多数のご応募、議会や議会だよりに対するご意見・ご感想ありがとうございました。抽選の結果、次の方々が当選しました。

佐藤 玲子 様 久米 咲月 様

室谷恵美子 様 山田テルヨ 様

佐藤 昇 様

キラリ 美郷

VOL.78

～大正琴花かげ会～



美郷町芸術文化協会の
20周年記念芸能発表会



塚田 由美子先生

代表
煙山 勢さん

会員を募集しております

日時：毎月第2・4木曜日

場所：北ふれあい館

問合せ先：町公民館 (0187-84-4915)

大正元年名古屋生まれの「大正琴」は、とてもすばらしい楽器です。この音色に魅せられた私達3人は毎月2回、北ふれあい館で秋田市の塚田由美子先生からご指導いただき、練習を重ねています。

歌謡曲・童謡・演歌・ポピュラーと多彩な曲の弾き方をじっくりと学び、演奏します。音楽を奏で、音楽を聴く。心が潤い、体がほぐれる。とても楽しい時間です。日頃のストレスがすーっと和らぐ気がします。

「大正琴花かげ会」の皆さんに
お話をうかがいました。

もう一つの楽しみは、練習後の「話っこタイム」です。心の栄養補給ができる、親睦のひとときです。

令和5年度には、あきた芸術劇場ミルハス中ホールで、「大正琴・文化琴『花かげ会』」のコンサートがあり、県内他教室の方々と演奏することができました。これからも仲間と共に長く続けていきたいと思っています。

大正琴の演奏を学び、「楽しみながら」練習をしているサークルです。是非一度、私達の教室に遊びに来てください。



議会だより係

ふりがな 氏 名		年 齢	歳
住 所	〒		
電話番号			